

公募

作家・研究者支援プログラム



第6回 (2023年度)

募集期間

2023年6月1日(木)～10月31日(火)



詳細は **中面へ**

前回 (2022年度) 採用者の展示予定



【採用者】

酒井茂氏

【成果発表展示】

出現するリアル・出現させるリアル
(仮題)

2024年2月頃、横浜本牧絵画館にて開催予定

展示タイトルである「出現するリアル・出現させるリアル」は、作者が本当に表現したいもの以外の要素をそぎ落とし、意思そのものを否定した描画（フロッタージュ＝拓版、拓刷り）と絵筆による意識的な描写の緻密なバランスを保ちつつ、リアルな画面を形成すること・・・という取り組みを反映している。フロッタージュは、シュルレアリスムから派生した技法として知られているが、それを伝統的な写実的細密描写と並列同居させ、新たな世界観を成立させようとする試みは新鮮である。扱う画材やモチーフにおいても、マンホールの蓋あるいは道路標識といった我々にとっては極めて身近な対象と直接拓刷りできる画布を組み合わせ、意匠が凝らされている。なお、本件は2024年度中に、当館において展示の予定。

横浜本牧絵画館 第6回作家 研究者支援プログラム 募集要綱

01: 本プログラムの趣旨

公益財団法人 横浜本牧絵画館（以降当館と表記）では、美術作品の制作活動及び研究活動を続けようとしている志をもった方々に、制作・研究の成果を公表する場を確保し、また、制作・研究を継続できる環境を確保するための支援を行います。

02: 支援内容

2-1 作品発表希望者向け

当館での個展やグループ展等の開催を支援いたします。展示場所の提供だけでなく、作品制作や運搬等の費用助成を行います。また作品買取等の支援も行います。（買取に関しては、支援決定後別途審査を行いますのでご了承ください。）

2-2 研究発表希望者向け

当館にて個人やグループ研究の成果発表の機会等を設け、支援いたします。発表場所の提供だけでなく、研究継続のための費用助成を行います。

* 作品発表・研究発表ともに、支援決定後に具体的な支援内容については協議・決定するものとします。そのため支援対象者には決定後、より詳細な計画書・企画書等をご提出いただきます。

* 作品発表・研究発表ともに、支援金額の上限は 150 万円相当とさせていただきますが、支援内容によって増減する可能性もございます。あらかじめご了承ください。

* 作品発表については4の出品規定もご参照ください。

03: 支援対象とする事業

【必須要件】神奈川県に關係する方*・団体等の、**具象絵画**に関する作品発表ないしは研究発表事業であること
※ 神奈川県に居住する方、神奈川県を活動拠点とする方、神奈川県ご出身の方、神奈川県内の学校を卒業された方（卒業予定も含む）、神奈川県内の地を題材に作品を制作されている方など、神奈川県に何らかの形でご関係のある方を広く対象とします。

（歓迎要件）・オリジナリティあふれること

- ・継続的な発展が期待できること
- ・当館の既収蔵資料ないしは本牧や横浜にゆかりがあること

04: 出品規定（作品発表のみ）

S100号以内、20点以上30点以下程度、額装済のもの（仮縁可） *具体的な出品点数については支援決定後、要相談となります。

05: 応募方法・受付期間・必要書類

応募方法：作品発表・研究発表ともに**郵送のみ**

受付期間：2023年6月1日～10月31日（必着）

* 応募書類一式は原則として返却いたしません。返却ご希望の方は、応募時にご自身が用いた形式と同じ封筒やレターパックなどを返信用にご同封ください。宛先をご記入の上、封筒の場合は必要分の切手をご貼付ください。また申込書の備考欄に応募書類返却ご希望の旨を朱書きにてご記載ください。

5-1 作品発表を希望する場合の必要書類

- ・所定の応募申込書（本リーフレットまたは当館ホームページに掲載）
- ・作品一覧（書式自由、A4用紙6枚以内）
一覧には各作品の基礎データ（タイトル、制作年、サイズ、素材、技法など）も必ず記載すること
- ・作品一覧に記された作品画像（印刷物・データともに可能）
データ媒体の提出はUSBメモリ、SDカード、CD-R、DVD-Rのいずれかとし、どの作品であるか明確に判別できるような形式で添付すること（一覧記載の全作品でなくても構いませんが、最低1/3ほどは添付のこと）
- ・参考資料（任意提出・書式自由、A4用紙3枚以内・映像も可能）
上記の補足資料ならびにこれまでの実績等を示す補足資料など、追加アピール等も可能とする（ただし映像を提出する場合は15分以内に編集して提出すること）

5-2 研究発表を希望する場合の必要書類

- 自作・他作問わず、下記の書類内で作品について言及する場合は、基礎データ（タイトル、制作年、サイズ、素材、技法など）を必ずご記載下さい。
- ・所定の応募申込書（本リーフレットまたは当館ホームページに掲載）
- ・研究概要説明書（書式自由、ただしA4用紙3枚以内）
- ・参考資料（任意提出・書式自由、A4用紙3枚以内・映像も可能）
上記の補足資料ならびにこれまでの実績等を示す補足資料など、追加アピール等も可能とする（ただし映像を提出する場合は15分以内に編集して提出すること）

06: 選考及び支援者の決定

第一次審査：応募書類一式により、当館の審議委員会が選考・判断します。

第二次審査：第一次審査の合格者の中から、必要に応じて面談や作品実見等を実施し、審議委員会にて最終決定をいたします。（第二次審査のための費用は当館負担を予定します。）

07: 審議委員会委員

委員長：武田春子（当館理事長）

委員：原田一敏（東京藝術大学名誉教授、ふくやま美術館館長）
伊藤 仁（秀山堂画廊代表）
牧 宣治（当館監事）
落合祐一（弁護士）

08: 当館の施設

建 物 鉄骨造陸屋根平屋建 床面積 292㎡

展示室 床面積 153㎡ 有効壁面積（最大）72m 天井高3m



第4回作家・研究者支援プログラム「ヨーロッパの古典技法—絵画—緑の魅力—」 Atelier LAPIS 絵画作品展 会場風景

横浜本牧絵画館

Yokohama Honmoku Gallery



当館は、横浜の名勝「三溪園」に近く、絵を見ることが好きな方、絵を描くことが好きな方のための、具象絵画を中心とする私設美術館です。

岩田榮吉(1929-1982)



当館は「岩田榮吉」の作品を中心にコレクションしております。岩田榮吉は、東京藝術大学油絵科を首席で卒業し、その後生涯バリエーションで制作を続けた画家です。フェルメールなどに代表されるオランダ17世紀絵画の影響を受ける一方、トロンブリユ（だまし絵）を始めとして、伝統的な技法を用いた写実的な細密画を多く描きました。

09: スケジュール

支援対象者募集開始……………2023年6月1日
応募締切……………2023年10月31日
外部識者を交え審査……………2023年11月～
支援対象者内定……………2024年1月予定
審査結果の通知、採用者公表……………2024年2月予定
発表展示……………2025年度中

10: 応募先・お問い合わせ先

ご質問やご相談等がございましたら、下記にて受け付けます。ご応募を検討される段階においての事前相談も可能です。

〒231-0822 神奈川県横浜市中区本牧元町 40-7

公益財団法人 横浜本牧絵画館

支援プログラム事務局宛

電 話：045-629-1150

F A X：045-629-1151

E-mail: office02@yh-g.org

公式HP: <https://www.yh-g.org/>

公共交通機関からのアクセス

元町・中華街駅より

（東急東横線・みなとみらい線）

ホーム横浜寄りを上り、4番出口右方「山下町」バス停より

横浜市営バス2番乗場から8・168系統

「本牧車庫前」行「本牧元町」下車 所要約30分・徒歩1分

横浜駅より

（JR各線、東急東横線、京浜急行、相鉄線、横浜市営地下鉄）

東口バスターミナル横浜市営バス2番乗場から8・168系統

又は3番乗場から105系統

「本牧車庫前」行「本牧元町」下車 所要約40分・徒歩1分

桜木町駅より

（JR京浜東北線、横浜市営地下鉄）

横浜市営バス2番乗場から8系統

又は11番乗場から105・106系統

「本牧車庫前」行「本牧元町」下車 所要約30分・徒歩1分

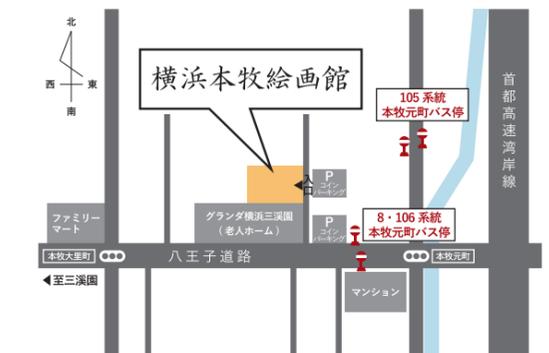
根岸方面より

横浜市営バス58・101系統「和田山口」で下車、

道の反対側の横浜市営バス4番乗場8・105・106・168系統

「本牧車庫前」行「本牧元町」下車

「和田山口」から所要約10分・徒歩1分



※専用の駐車スペースはありません。（近隣のコインパーキングをご利用ください）
※車いす用の来車スペースが1台分あります。ご利用は事前にご連絡ください。

第6回 作家・研究者支援プログラム応募申込書

2023年 月 日

公益財団法人 横浜本牧絵画館 理事長殿

団体名
氏名（代表者名）

印

募集要綱に従って、貴館プログラムに応募します。

1. 応募者概要

個人/団体の別 (いずれかに✓)	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 団体	発表形態 (いずれかに✓)	<input type="checkbox"/> 作品発表 <input type="checkbox"/> 研究発表
フリガナ		フリガナ	
応募者名 (代表者)		団体名 (団体の場合のみ)	
フリガナ			
住所	〒		
電話/FAX	(固定)	(携帯)	(FAX)
E-mail		ホームページ(URL)	
過去の受賞歴 出品履歴等 (※選考には影響しません)			

2. 応募内容要旨

展示または研究タイトル	
内容	
目的/狙い(なぜ当館で実施したいと考えたかなども記載)	
制作または研究活動に至る経緯・背景	

3. 提出書類・添付物一覧

必須	<input type="checkbox"/> 応募申込書（当書類） <input type="checkbox"/> 研究概要説明書（研究発表希望者のみ）：計 枚 <input type="checkbox"/> 作品一覧（作品発表希望者のみ）：計 枚 <input type="checkbox"/> 作品画像（作品発表希望者のみ）： <input type="checkbox"/> 印刷物（計 枚） <input type="checkbox"/> データ媒体(<input type="checkbox"/> USBメモリ <input type="checkbox"/> SDカード <input type="checkbox"/> CD-R <input type="checkbox"/> DVD-R 計 ケ)
任意	<input type="checkbox"/> 参考資料(計 枚) <input type="checkbox"/> データ媒体(<input type="checkbox"/> USBメモリ <input type="checkbox"/> SDカード <input type="checkbox"/> CD-R <input type="checkbox"/> DVD-R 計 ケ)

4. 備考・特記事項

--